

平成28年度 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
預金	11,149,592	5,493,474	5,656,118
未収金	1,209,000	800,000	409,000
前払金	1,009,016	669,722	339,294
立替金	0	4,700	△ 4,700
前払費用	0	3,570	△ 3,570
その他の流動資産	100	0	100
流動資産合計	13,367,708	6,971,466	6,396,242
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預金	120,000	120,000	0
投資有価証券	45,000,000	45,000,000	0
基本財産合計	45,120,000	45,120,000	0
(2) 特定資産			
法人運営事業積立金	4,313,604	6,275,775	△ 1,962,171
活動強化基金	29,850,675	42,360,675	△ 12,510,000
基本財産積立準備金	1,015,081	1,014,946	135
給付準備積立金	31,429,821	36,661,821	△ 5,232,000
特定資産合計	66,609,181	86,313,217	△ 19,704,036
(3) その他固定資産			
固定資産物品	3,498,635	1,609,233	1,889,402
その他固定資産合計	3,498,635	1,609,233	1,889,402
固定資産合計	115,227,816	133,042,450	△ 17,814,634
資産合計	128,595,524	140,013,916	△ 11,418,392
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,024,564	4,113,016	3,911,548
前受金	15,000	0	15,000
預り金	375,147	257,185	117,962
未返還金	12,433	0	12,433
賞与引当金	1,841,304	2,062,531	△ 221,227
その他の流動負債	0	0	0
流動負債合計	10,268,448	6,432,732	3,835,716
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,268,448	6,432,732	3,835,716
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	45,120,000	45,120,000	0
法人運営事業積立金	4,313,604	6,275,775	△ 1,962,171
活動強化基金	0	0	0
基本財産積立準備金	0	1,014,946	△ 1,014,946
指定正味財産合計	49,433,604	52,410,721	△ 2,977,117
(うち基本財産への充当額)	45,120,000	45,120,000	0
(うち特定資産への充当額)	4,313,604	7,290,721	△ 2,977,117
2. 一般正味財産	68,893,472	81,170,463	△ 12,276,991
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	62,295,577	79,022,496	△ 16,726,919
正味財産合計	118,327,076	133,581,184	△ 15,254,108
負債及び正味財産合計	128,595,524	140,013,916	△ 11,418,392

平成28年度 正味財産増減計算書

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月 31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	150,046	62,687	87,359
特定資産運用収益	67,463	65,088	2,375
会費収益	49,795,000	49,880,000	△ 85,000
共済負担金収益	9,959,000	9,976,000	△ 17,000
補助金収益	4,827,000	5,363,000	△ 536,000
委託金収益	7,410,244	6,094,270	1,315,974
共励事業収益	3,934,300	3,931,600	2,700
助成金収益	950,000	850,000	100,000
参加費収益	5,299,000	5,702,500	△ 403,500
抛金収益	4,988,000	0	4,988,000
諸収益	2,989,092	692,370	2,296,722
経常収益計	90,369,145	82,617,515	7,751,630
(2) 経常費用			
事業費	97,459,579	85,737,434	11,722,145
給料	22,593,852	19,505,364	3,088,488
諸手当	15,989,869	12,424,939	3,564,930
賞与引当繰入金	1,782,211	1,610,472	171,739
退職給付費用	1,666,800	1,440,000	226,800
福利厚生費	8,725,596	7,632,892	1,092,704
旅費交通費	6,454,969	6,278,556	176,413
通信運搬費	3,013,447	1,992,173	1,021,274
消耗品費	1,434,819	1,921,222	△ 486,403
減価償却費	318,118	1,218,990	△ 900,872
印刷製本費	7,352,968	6,562,155	790,813
使用貸借料	8,880,305	8,191,563	688,742
支払手数料	448,706	845,478	△ 396,772
筆耕翻訳料	695,749	107,967	587,782
電算機維持費	387,514	530,654	△ 143,140
購読料	0	3,000	△ 3,000
講師謝金	2,323,440	3,088,400	△ 764,960
講師旅費	2,235,283	2,101,646	133,637
助成金	2,756,000	1,511,000	1,245,000
分担金	878,800	878,200	600
弔慰金	430,000	310,000	120,000
給付金	5,466,000	4,674,000	792,000
業務委託費	2,331,300	1,981,584	349,716
参加負担金	68,000	0	68,000
諸費(雑費)	1,225,833	927,179	298,654
管理費	8,105,174	15,690,293	△ 7,585,119
給料(運営)	429,840	3,276,829	△ 2,846,989
諸手当	367,628	2,868,846	△ 2,501,218
賞与引当繰入金	59,093	452,059	△ 392,966
退職給付費用(運営)	43,200	360,000	△ 316,800
福利厚生費	293,708	1,469,674	△ 1,175,966
役員報酬	140,000	140,000	0
旅費交通費	3,707,420	4,252,670	△ 545,250
通信運搬費	146,074	169,313	△ 23,239
消耗品費	18,503	107,999	△ 89,496
印刷製本費	153,171	124,405	28,766
使用貸借料	473,756	498,204	△ 24,448
支払手数料	68,950	84,500	△ 15,550
租税公課	21,200	21,200	0
購読料	121,300	112,364	8,936
負担金	90,540	90,540	0
光熱水費	1,167,286	1,150,816	16,470
諸費(雑費)	803,505	510,874	292,631
経常費用計	105,564,753	101,427,727	4,137,026
当期経常増減額	△ 15,195,608	△ 18,810,212	3,614,604

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収益	1,967,500	0	1,967,500
指定正味財産からの振替額	1,015,031	0	1,015,031
活動強化基金振替	0	53,026,675	△ 53,026,675
経常外収益計	2,982,531	53,026,675	△ 50,044,144
(2) 経常外費用			
特定資産組入支出	5,414	4,978	436
固定資産取得支出	0	0	0
固定資産除去額	0	0	0
投資有価証券売却損	58,500	0	58,500
経常外費用計	63,914	4,978	58,936
当期経常外増減額	2,918,617	53,021,697	△ 50,103,080
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 12,276,991	34,211,485	△ 46,488,476
一般正味財産期首残高	81,170,463	46,958,978	34,211,485
一般正味財産期末残高	68,893,472	81,170,463	△ 12,276,991
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産振替額	5,414	4,978	436
一般財産への振替額	△ 2,982,531	△ 53,026,675	50,044,144
当期指定正味財産増減額	△ 2,977,117	△ 53,021,697	50,044,580
指定正味財産期首残高	52,410,721	105,432,418	△ 53,021,697
指定正味財産期末残高	49,433,604	52,410,721	△ 2,977,117
III 正味財産期末残高	118,327,076	133,581,184	△ 15,254,108

	公益目的事業会計				その他会計			法人会計 (管理費)	内部取引消去	合 計
	公 1	公 2	公共通	小計	相 1	他共通	小計			
講師等謝金	1,873,440	450,000	0	2,323,440	0	0	0	0	0	2,323,440
講師等旅費	1,991,783	243,500	0	2,235,283	0	0	0	0	0	2,235,283
助成金	900,000	1,856,000	0	2,756,000	0	0	0	0	0	2,756,000
分担金	0	0	0	0	878,800	0	878,800	0	0	878,800
弔慰金	0	0	0	0	430,000	0	430,000	0	0	430,000
給付金	0	0	0	0	5,466,000	0	5,466,000	0	0	5,466,000
業務委託費	1,944,000	387,300	0	2,331,300	0	0	0	0	0	2,331,300
参加負担金	0	68,000	0	68,000	0	0	0	0	0	68,000
諸費(雑費)	904,072	244,960	0	1,149,032	74,970	0	74,970	1,831	0	1,225,833
管理費	-	-	-	-	-	-	-	8,105,174	0	8,105,174
給 料	-	-	-	-	-	-	-	429,840	0	429,840
諸手当	-	-	-	-	-	-	-	367,628	0	367,628
賞与引当繰入金	-	-	-	-	-	-	-	59,093	0	59,093
退職給付費用	-	-	-	-	-	-	-	43,200	0	43,200
福利厚生費	-	-	-	-	-	-	-	293,708	0	293,708
役員報酬	-	-	-	-	-	-	-	140,000	0	140,000
旅費交通費	-	-	-	-	-	-	-	3,707,420	0	3,707,420
通信運搬費	-	-	-	-	-	-	-	146,074	0	146,074
消耗品費	-	-	-	-	-	-	-	18,503	0	18,503
印刷製本費	-	-	-	-	-	-	-	153,171	0	153,171
使用貸借料	-	-	-	-	-	-	-	473,756	0	473,756
支払手数料	-	-	-	-	-	-	-	68,950	0	68,950
租税公課	-	-	-	-	-	-	-	21,200	0	21,200
購読料	-	-	-	-	-	-	-	121,300	0	121,300
負担金	-	-	-	-	-	-	-	90,540	0	90,540
光熱水費	-	-	-	-	-	-	-	1,167,286	0	1,167,286
諸費(雑費)	-	-	-	-	-	-	-	803,505	0	803,505
経常費用計	45,595,985	22,234,958	0	67,830,943	17,136,139	0	17,136,139	20,597,671	0	105,564,753
評価損益等調整前当期経常増減額	△8,620,912	△7,084,495	0	△15,705,407	3,536,955	0	3,536,955	△3,027,156	0	△15,195,608
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価額損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△8,620,912	△7,084,495	0	△15,705,407	3,536,955	0	3,536,955	△3,027,156	0	△15,195,608

	公益目的事業会計				その他会計			法人会計 (管理費)	内部取引消去	合 計
	公1	公2	公共通	小計	相1	他共通	小計			
2. 当期経常外増減額										
(1) 経常外収益										
特定資産取崩収益	0	0	0	0	0		0	1,967,500	0	1,967,500
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0		0	1,015,031	0	1,015,031
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	2,982,531	0	2,982,531
(2) 経常外費用										
特定資産組入支出	0	0	0	0	0	0	0	5,414	0	5,414
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産除去額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却損	0	0	0	0	0	0	0	58,500	0	58,500
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	63,914	0	63,914
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	2,918,617	0	2,918,617
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△8,620,912	△7,084,495	0	△15,705,407	3,536,955	0	3,536,955	△108,539	0	△12,276,991
一般正味財産期首残高										81,170,463
一般正味財産期末残高										68,893,472
II 指定正味財産増減の部										0
指定正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	5,414	0	5,414
一般財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	△2,982,531	0	△2,982,531
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	△2,977,117	0	△2,977,117
指定正味財産期首残高										52,410,721
指定正味財産期末残高										49,433,604
III 正味財産期末残高										118,327,076

注) 会費収益は公益目的事業(公1)35.9%(公2)17.8%、その他の事業(相1)12.6%、法人会計33.7%にて配賦した。
互助負担金収益は公益目的事業(公2)22%、その他の事業(相1)78%にて配賦した。

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況はない。
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準および評価方法
満期保有目的の利付国債・・・購入時の取得価格によっている。なお、取得価格と債権金額との差額について重要性が乏しいため償却原価法は採用していない。
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし。
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。
有形・無形固定資産・・・定額法
 - (4) 引当金の計上基準
賞与引当金・・・職員に対する翌年度賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。
 - (5) キャッシュ・フローの計算書における資金の範囲
該当なし。
 - (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
3. 会計方針の変更
会計基準について
平成23年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。
減価償却の方法について
平成28年度から「定額法」を採用している。
4. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高
基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期末残高
基本財産			
普通預金(北洋/道庁)	120,000	0	120,000
有価証券(利付国債 2年)	14,900,000	△14,900,000	0
有価証券(利付国債10年)	11,900,000	0	11,900,000
有価証券(利付道債10年)	18,200,000	0	18,200,000
有価証券(利付道債10年)	0	12,900,000	12,900,000
有価証券(利付道債 5年)	0	2,000,000	2,000,000
小 計	45,120,000	0	45,120,000
特定資産			
法人運営事業積立金			
普通預金(北洋/道庁)	5,775	1,037,829	1,043,604
有価証券(利付国債 2年)	3,000,000	△3,000,000	0
有価証券(利付市債 3年)	3,270,000	0	3,270,000
有価証券(利付道債 5年)	0	0	0
小 計	6,275,775	△1,962,171	4,313,604
活動強化基金			
普通預金(北洋/道庁)	0	6,278,780	6,278,780
定期預金(北洋/道庁)	12,660,675	△4,648,780	8,011,895
有価証券(利付国債 2年)	21,700,000	△21,700,000	0
有価証券(利付道債 5年)	8,000,000	0	8,000,000

有価証券(利付道債10年)	0	7,560,000	7,560,000
小計	42,360,675	△12,510,000	29,850,675
基本財産積立準備金			
普通預金(北洋/道庁)	114,946	135	115,081
定期預金(北洋/道庁)	900,000	0	900,000
小計	1,014,946	135	1,015,081
互助共済運営事業準備積立金			
普通預金(北洋/道庁)	6,264,518	△3,334,697	2,929,821
定期預金(北洋/道庁)	2,997,303	5,502,697	8,500,000
有価証券(利付国債2年)	27,400,000	△27,400,000	0
有価証券(利付道債10年)	0	20,000,000	20,000,000
小計	36,661,821	△5,232,000	31,429,821
合計	131,433,217	△19,704,036	111,729,181

5. 基本財産および特定資産の財源等の内訳
基本財産および特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産	45,120,000	45,120,000	0	0
小計	45,120,000	45,120,000	0	0
特定資産				
法人運営事業積立金	4,313,604	4,313,604	0	0
活動強化基金	29,850,675	0	29,850,675	0
基本財産積立準備金	1,015,081	0	1,015,081	0
互助共済運営事業準備積立金	31,429,821	0	31,429,821	0
小計	66,609,181	4,313,604	62,295,577	0
合計	111,729,181	49,433,604	62,295,577	0

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

固定資産物品		取得価格	減価償却累計額	当期末残高
有形固定資産				
インターネット開設費用	器具及び備品	316,785	△316,784	1
サーバー	器具及び備品	493,500	△493,499	1
シュレッダー	器具及び備品	283,500	△283,499	1
ノートパソコン	器具及び備品	238,560	△199,048	39,512
小計		1,332,345	△1,292,830	39,515
無形固定資産				
会員システム	ソフトウェア	1,207,500	△627,900	579,600
会員システム	ソフトウェア	544,320	0	544,320
公益法人会計システム	ソフトウェア	700,000	△364,000	336,000
公益法人会計システム	ソフトウェア	700,000	△364,000	336,000
参加者システム	ソフトウェア	1,663,200	0	1,663,200
小計		4,815,020	△1,355,900	3,459,120
合計		6,147,365	△2,648,730	3,498,635

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高
債権の債権金額の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	当期末残高
未収金	1,209,000	0	1,209,000
合計	1,209,000	0	1,209,000

9. 保証債務等の偶発債務
該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。
 (単位：円)

種類および銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
基本財産			
第338回利付国債	11,900,000	11,951,170	51,170
小 計	11,900,000	11,951,170	51,170
道債			
基本財産			
第009回利付道債	18,200,000	18,200,000	
第001回利付道債	12,900,000	12,900,000	
第002回利付道債	2,000,000	2,000,000	
活動強化基金			
第006回利付道債	8,000,000	8,000,000	
第001回利付道債	7,560,000	7,560,000	
互助共済運営事業準備積立金			
第001回利付道債	20,000,000	20,000,000	
小 計	68,660,000	68,660,000	
市債			
法人運営事業積立金			
第008回利付市債	3,270,000	3,270,000	
小 計	3,270,000	3,270,000	
合 計	83,830,000	83,881,170	51,170

11. 補助金等の内訳並びに交付者、交付額および残高
 補助金等の内訳並びに交付者、交付額および残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期末残高	貸借対照上の記載区分
補助金					
北海道民生委員児童委員運営事業	北海道	0	4,827,000	0	-
助成金					
調査活動事業	道共募	0	950,000	0	-
合 計		0	5,777,000	0	

12. 基金および代替基金の増減およびその残高
 該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常外収益への振替額	
固定資産取得による法人運営事業積立金取崩の振替額	1,967,500
第6号財産適用除外にかかる基本財産積立準備金の指定解除額	1,015,031
合 計	2,982,531

14. 関連当事者との取引の内容
 該当なし。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲および重要な非資金取引
 該当なし。

16. 重要な後発事象
 該当なし。

17. その他
 該当なし。

附属明細書

1. 基本財産およびその他固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載してあるので略している。
2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,062,531	1,841,304	2,062,531		1,841,304

総合財産目録

平成29年 3月31日現在

公財) 北海道民生委員児童委員連盟

(単位:円)

資産の部					
(流動資産)	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金	額
	預 金	普通預金 北洋銀行道庁支店	運転資金として	11,149,592	11,149,592
	未収金	北海道	公1 平成28年度運営事業費補助金である	990,000	1,209,000
		全国社会福祉協議会	公2 平成28年度全国民生委員互助事業給付金である	219,000	
	前払金	(株)ホクシエンタープライズ @3,186× 6個	他1 平成29年度に給付する互助共励退任記念品(クリスタルプレート)購入代金である	19,116	1,009,016
		(株)ホクシエンタープライズ @4,050× 7個 @3,700× 165個	他1 平成29年度に給付する互助共励退任記念品(楯)購入代金である	652,050	
		(株)ホクシエンタープライズ @237× 31個 @204× 131個	他1 平成29年度の互助共励退任感謝状賞状筒購入代金である	34,071	
		札幌駅前通まちづくり株	公1 平成29年度民生委員制度創設100周年記念事業(活動啓発)にかかる地下歩行空間使用料である	238,500	
		ヤマト運輸(株)	公2 平成29年度道民児連活動強化週間要綱等送料である	16,094	
		日本郵便(株)	公1 平成29年度中堅民生委員児童委員教室開催案内等送料である	380	
		日本郵便(株)	他1 平成29年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰要綱等送料である	20,603	
		日本郵便(株)	他1 平成29年度民生委員制度創設100周年記念感謝状要綱等送料である	18,662	
		全国社会福祉協議会	法 平成29年度月刊福祉定期購読料である	9,432	
		北洋銀行	公1 平成29年度事業前払金にかかる振込手数料である	108	
	その他の流動資産		法 平成28年度源泉所得税過納付分である	100	100
流動資産合計				13,367,708	13,367,708

(単位:円)

資産の部					
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金	額
(固定資産)					
基本財産	基本財産 普通預金	北洋銀行道庁支店	公1 公2 公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業共有の財源としている	120,000	45,120,000
	投資有価証券	第338回利付国債他	同 上	45,000,000	
特定資産	法人運営事業積立金 普通預金	北洋銀行道庁支店	法 公益目的事業に充てるための財産として管理している	(4,313,604) 1,043,604	66,609,181
	投資有価証券	第008回利付市債	同 上	3,270,000	
	活動強化基金 普通預金	北洋銀行道庁支店	公1 公2 100周年記念事業に充当するための公益目的事業共有の財源としている	(29,850,675) 6,278,780	
	定期預金 投資有価証券	北洋銀行道庁支店 第006回利付道債他	同 上 同 上	8,011,895 15,560,000	
	基本財産積立準備金 普通預金	北洋銀行道庁支店	法 寄附金により受入れた資産で、定められた用途に充てるための財産として管理している	(1,015,081) 115,081	
	定期預金	北洋銀行道庁支店	同 上	900,000	
	給付準備積立金 普通預金	北洋銀行道庁支店	他1 大規模災害および事故における互助共済給付金に充てるための財産として管理している	(31,429,821) 2,929,821	
	定期預金 投資有価証券	北洋銀行道庁支店 第001回利付道債	同 上 同 上	8,500,000 20,000,000	
その他固定資産	固定資産物品 有形固定資産	インターネット開設費用	法 共有財産として使用する財産であり備忘価格である	1	3,498,635
		サーバー	法 同 上	1	
		シュレッダー	法 同 上	1	
		ノートパソコン	全 共有財産として使用する財産である (公2) うち公益目的保有財産22% (他1) うち収益事業等保有財産78%	39,512	
	無形固定資産	公益法人会計システム	全 共有財産として使用する財産である うち公益目的保有財産71% うち収益事業等保有財産18% うち管理目的保有財産11%	336,000	
		公益法人会計システム	全 共有財産として使用する財産である (公2) うち公益目的保有財産22% (他1) うち収益事業等保有財産78%	336,000	
		会員システム	他1 収益事業等保有財産として使用する財産である	1,123,920	
		参加者システム	全 共有財産として使用する財産である (公1) うち公益目的保有財産50% (他1) うち収益事業等保有財産50%	1,663,200	
	固定資産合計			115,227,816	115,227,816
	資産合計			128,595,524	128,595,524

(単位:円)

負債の部						
貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金	額	
(流動負債)	未払金					
		(株)北海道機関紙印刷所	他1 アンテナ道民児連No.192～195印刷代金である	1,512,000	8,024,564	
		(株)北海道機関紙印刷所	他1 アンテナ道民児連No.192～195送料である	302,400		
		(株)北海道機関紙印刷所	他1 アンテナ道民児連No.192～195編集作業代金である	276,480		
		(株)北海道機関紙印刷所	他1 平成28年度アンテナ道民児連取材旅費である	195,772		
		(株)北海道機関紙印刷所	他1 平成28年度退任感謝状筆耕代金である	1,858		
		(株)北海道機関紙印刷所	公2 平成27・28年度地域支援調査モデル地区実施報告書印刷代金である	960,910		
		(株)北海道機関紙印刷所	公2 平成27・28年度地域支援調査モデル地区実施報告書送料である	69,090		
		(株)北海道機関紙印刷所	公2 平成28年度市町村民児協基本調査報告書印刷代金である	842,400		
		(株)北海道機関紙印刷所	公2 平成28年度市町村民児協基本調査WebページおよびPDF作成代金である	151,200		
		(株)北海道機関紙印刷所	公2 平成28年度市町村民児協基本調査報告書送料である	113,680		
		ヤマト運輸(株)	公1 平成28年度民生委員児童委員初任者研修開催要綱資料送料である	7,290		
		ヤマト運輸(株)	公1 平成28年度民生委員制度創設100周年記念大会開催要綱送料である	34,402		
		ヤマト運輸(株)	公2 平成28年度民生委員制度創設100周年記念事業記念誌資料収集等送料である	1,296		
		ヤマト運輸(株)	全 平成28年度道民児連事業にかかる送料である	18,196		
		ヤマト運輸(株)	公2 平成28年度道民児連共励事業にかかる送料である	6,686		
		ヤマト運輸(株)	他1 3月分会員台帳送料である	8,748		
		日本郵便(株)	他1 3月分会員台帳送料である	41,740		
		日本郵便(株)	公1 平成29年度中堅民生委員児童委員教室開催案内等送料である	380		
		日本郵便(株)	法 平成29年度評議員会開催案内等送料である	24,040		
		日本郵便(株)	公2 平成28年度道民児連共励事業にかかる送料である	796		
		札幌ハイヤー事業協同組	全 公益目的事業・その他の事業および管理目的事業に使用する3月分タクシー代金である	71,260		
		(株)ホクシンエンタープライズ	公1 災害支援にかかる被災地現地調査作業着等代金である	38,880		
		(株)ホクシンエンタープライズ	他1 平成28年度退任記念品送料である	2,160		

		都築電気株	他1 会員管理システム改修にかかる固定資産取得代金である	544,320	
		都築電気株	公1 参加者システムにかかる固定資産取得代金である 他1	1,663,200	
		札幌西年金事務所	全 3月分社会保険料である	419,357	
		職 員	公1 3月分超過勤務手当である 公2 他1	698,741	
	前受金	北洋銀行	全 未払金にかかる振込手数料である	1,188	
		市町村民児協	法 平成29・30年度民生委員制度創設100周年北海道記念事業拠出前受金である	15,000	15,000
	預り金				375,147
	所得税預り金	役職員に対するもの	法 3月分および退職者4月分源泉所得税である	88,840	
	同 上	講師に対するもの	法 3月分源泉所得税である	8,379	
	社保料預り金	職員に対するもの	法 3月分社会保険料である	142,551	
	労働保険預り金	職員に対するもの	法 3月分雇用保険料である	4,277	
	道市民税預り金	職員に対するもの	法 3月分道市民税である	131,100	
	未返還金	函館市会計管理者	公1 民生委員児童委員委託研修事業にかかる委託料返納分である	12,433	12,433
	賞与引当金	職員に対するもの	全 平成28年度繰入賞与引当金である	1,841,304	1,841,304
	流動負債合計			10,268,448	10,268,448
	(固定負債)				
	固定負債合計			0	0
	負債合計			10,268,448	10,268,448
	正味財産			118,327,076	118,327,076

監査報告書

公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟
会長理事 本田 晴子 様

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度における業務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席するとともに、重要な決済書類を閲覧しました。さらに、会長理事から業務運営の報告を聴取し、責任ある使用人からは業務処理の状況を聴取するとともに、証憑書類の査閲によりこれを確かめました。財産の状況に関しては、会計帳簿等の書類を査閲することにより調査いたしました。

理事と当公益財団法人との利益相反取引並びに会長理事及び理事の当公益財団法人業務以外の業務の実施に関しては、必要に応じて会長理事及び理事から報告を求めるとともにその有無を調査いたしました。

2. 監査の結果

- (1)事業報告書は、当公益財団法人の状況を正しく示していることを認めます。
- (2)貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、当公益財団法人の財政状態及び運営状況を適正に表示していると認めます。
- (3)財務諸表に対する注記は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項はありません。
- (4)決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく表示していることを認めます。
- (5)業務の執行に関し、法令に違反する重大な事項は認められません。

以上

平成29年4月28日

公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

監事 山田 好弘 

監事 梅本 守 